

# りきりきつうしん ~for All~ No.5

平成小教相談  
より 2024.11月

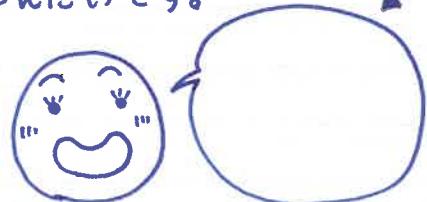
自分を大切に、ひとを大切にといふこと



ひだり 左のイラストを見てください。(こっこり 笑って) なんか 楽しいことがあったのかな? それとも、何かわくわくしているのかもしれません。今日は「気持ち」と「大切」がテーマです。

どんなことばが入るかな

もんだいです。

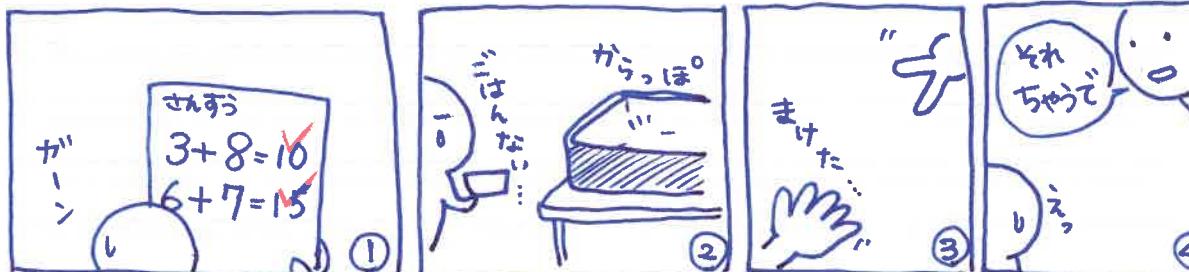


ここにどんな気持ちの言葉が入るでしょう。

「わくわく」「やる気まんまん」「ドキドキ」  
「たの」「楽しみ」「うきうき」… 答えは1つではありません。ではこれは?

「ムカつく」と思った人はいましたか?

なんでムカつくになったのでしょうか。



①のようにお直しがあって。

「かんない」、「イヤだな」、「〇がよかったです」、「がっかり」

「ぞきたい!って思っていたのに…」

というふうに、「こうしたい」と思ってたのとちがう結果だったのかもしれません。

②だと、「まだ食べたかったなあ」「ショック」とか…

③は、「くやしい!」「勝ちたかった」「残念」

④は、「なんちがうの?」とか、「バカにされた(と思った)とか…」「びっくり」



なんで そうなのか 気づくと おちつく

Aさんは、ムカつく、と言っただけでしたが、「くやしい」「がっかり」「びっくり」など、いろんな理由が考えられますね。

①のようなお直しも、いっぱいあったら

しんどいから、右のようにプリントをくちゃくちゃにしたくなっちゃう気持ちもわかります。…でも…



「ミスはチャンス」「きりかえる♪」「うっかりリストだらけだな」となどと気持ちをきりかえると、



さきたま♪ にかわります。

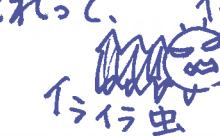
じが育つ

Aさんは、「きりかえ言葉」で気持ちが切りかわってきたようです。そう、「仕方ない」こともあらんですね。わたしたちは生まれすぐはみんな赤ちゃんでした。ワーン、って泣いておっぱいやミルクをもろっておむつをかえてもらってきました。でも今は、おしゃべりをしたり、自分でごはんを食べたり、トイレに自分で行けています。(もちろん、病気などでトイレなどにお手伝いが必要な人もいます。)

「ワーン」って泣いていたのがAさんのように自分の気持ちに気づけたり、きりかえ言葉が使えたりすると、気持ちが上手に出せるようになります。おむつをしているのが自分でトイレに行ける

ように(心)が育つと、「気持ち」がわかるようになるんですね。

これって、イライラ虫から、自分も守れるし、まわりの人もニッコリできるし、気持ちが育つと、自分もまわりの人も大切にできそうですね。教育相談、いつでもどうぞ。お待ちしています。



おまけ



Aさん。